

Date:2016/7/21

富山県立南砺福野高校の学生37名が 利賀ダムの工事現場を見学！！

平成28年7月12日(火)に富山県立南砺福野高校の農業環境科の1年生30名、2年生7名が利賀ダムにおける生活再建道路の工事現場を訪れました。

この見学会は、建設界の担い手確保・育成を目的として、橋梁工事等の現場に触れて、建設界の魅力を学生に伝えるものです。

まず最初に見学する生徒の代表者から「土木についてしっかり学んで今後につなげたい」と挨拶をいただきました。

庄川橋梁の現場では、6月30日に閉合したアーチの状況を構台上と仮設エレベーターで下りて桁下から見学しました。

豆谷橋梁の現場では、補鋼桁の架設状況を見学し、同校を6年前に卒業した先輩女性技術者(受注業者)から現在取り組んでいる仕事内容や豆谷橋梁との関わり方、土木を志したきっかけなどが後輩に伝えられ、学生と意見交換を行いました。

また、座学として「橋の構造や種類」等について講義も行いました。

この現場見学会を通して建設界や利賀ダムについて、より関心を持っていただいたと思います。

見学後にお礼として南砺福野高校の農場で採れたリンゴジュースをいただきました。とても美味しかったです。ありがとうございました。



生徒代表者の挨拶



同校の先輩女性技術者から後輩へ
(豆谷橋梁にて)



座学の様子



南砺福野高校の農場で採れた
リンゴジュースをいただきました



記念撮影(庄川橋梁のアーチ部材前にて)